

ネパール技能実習生の初めての訪問指導

ネパール技能実習生の配属された栃木県の受け入れ施設様へ、初めての訪問指導で6月21日にお伺いしました。ハワイ風のインテリアやユニフォームで開放的な雰囲気を受け入れ施設で1ヶ月ぶりに会う実習生たちは、表情も柔らかく、いい笑顔で出迎えてくれました。

「仕事はどのような仕事をしていますか？」と尋ねると「食事の介助、おやつ準備、夜ご飯の準備、洗い物、排泄介助、入浴の介助、あとは、夜ご飯の後、入れ歯を外して洗って、歯みがきとトイレ誘導、服を着替えて手伝って、部屋に連れて行って、寝てもらいます」と担当する業務をしっかりと答えてくれました。

二人とも積極的に仕事や普段の生活のことをたくさん話してくれて、「介護の仕事が楽しいです！」と話してくれたのが印象的でした。寮の部屋もきれいに使われています。光のたくさん入る、明るくいいお部屋でした。



自転車通勤にまだ慣れないけど、仕事は楽しいです!

ベトナム技能実習生とご飯を食べに行きました

2年目のベトナム技能実習生が病院を受診するのにつきそってきました。体調は問題なかったものの、医者の難しい専門用語ばかりの説明と処方された薬の説明には、毎回苦労しているようです。

帰りに近くのベトナム料理の店で、食事をしました。2年目のベトナム技能実習生たちは配属施設で主戦力としてしっかり夜勤も対応して頑張ってくれていますが、家族のこと、コロナのこと、仕事のこと、日本語学習のことなど、好物のアヒルのグリルを食べながら、いろいろと考えを話してくれました。

このような状況下、まだ大人数で一緒に食事に、というわけにはいきませんが、時々息抜きに、そして実習への熱意と日本に来た頃の気持ちを思い出してもらうためにも、こういう時間を大切にしたいものです。



Vịt nướng
アヒルのグリル

外はバリバリ、中はジューシーでおいしかったです

配属後1.5ヶ月のインドネシア技能実習生



配属後1ヶ月が過ぎたインドネシア技能実習生の2名を6月16日に2回目の訪問指導で訪ねました。初回訪問時、既に施設のスタッフからもコミュニケーション能力の高さと仕事に対する熱意を高く評価されていたのですが、今回はおやつ介助の様子も取材させていただくことができました。

配属2カ月弱ですが、既に1日の流れやご利用者様のお名前、介助の順序をしっかりと覚えていて、指導員が見守る中、自信をもっておやつ介助を行っていました。

「はい、〇〇さん、美味しいおやつですよ」

「食べてみましょうね。お味はどうですか」

とろみ剤もしっかり混ぜることができ、お一人お一人の目を見て話しかけながら食事介助ができていることにも驚きました。

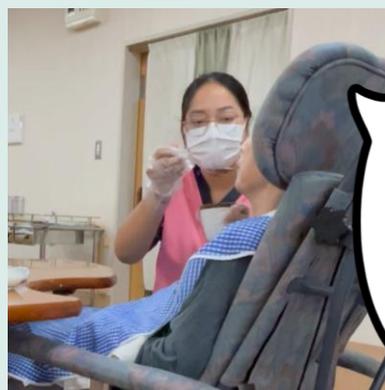
2人にはタブレット端末も支給され、日本語N3レベルのオンライン学習も始まりました。仕事に学習に毎日の家事に、と忙しい日々ですが、ちょうど疲れも出てくる頃です。引き続き健康面にも気を配りながら、ますます実習生が活躍できるように、今後もサポートさせていただきます。

お味はどうでしょうか？



おやつ介助の時間にお邪魔しました♪

ハイ、どうぞ。おいしいゼリーですよ。



ベトナムのお菓子紹介 Bánh Pía

ベトナム人技能実習生から、ベトナムで有名なお菓子をいただきました。Bánh Pía (バインピア) は、アヒルの卵入りのドリアンまんじゅうで、見た目も食感も月餅に似ています。ドリアンが好きでない方にはちょっとお勧めしづらいですが、個性的な組み合わせと思いきや、いただくとお腹も大満足のしっかりしたおやつでした。ドリアン独特のにおいは開封時はなかったものの、食べているとしっかりドリアン臭がします。(私はドリアン好きです)

ごちそうさまでした！

「日本人には甘すぎるから…」と「甘さ控えめ版」をプレゼントしてくれました。



お問い合わせはこちらへ



日本医療介護協同組合

<https://jmcc.or.jp/>

〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目7番20号
平河町辻田ビル7F

TEL 03-3221-7010

